

第5期宮城県食育推進プラン中間案からの主な修正内容等

No.	頁	項目	◎:パブリックコメントで寄せられた御意見 ○:その他、庁内関係課・保健福祉事務所から寄せられた意見	修正後	修正前																																																
1	8	4 本県の食を取り巻く現状と課題 (3)食に関する健康上の課題	◎:中学1年生の肥満傾向児の出現率について、説明に「男女とも全国値より高い数値」とあるが、グラフに掲載をしない理由はなぜか。(パブリックコメント)	中学1年生の肥満傾向児(注16)の出現率は、男子は令和元年よりやや増加し、女子は減少しましたが、男女とも全国値(令和元年度男子11.18%、女子8.48%、令和6年度男子12.68%、女子9.6%)より高い数値で推移しています。	中学1年生の肥満傾向児(注16)の出現率は、男子は令和元年よりやや増加し、女子は減少しましたが、男女とも全国値より高い数値で推移しています。																																																
2	10 11	4 本県の食を取り巻く現状と課題 (5)その他の食育に関する取組状況	○:食品ロスの現状の説明文について、県民1人1日あたりの廃棄量が分かるような表現に改めたほうがよい。(庁内担当課) ○:食品ロスの現状のグラフタイトルについて、宮城県食品ロス削減推進計画における表記と合わせたほうがよい。(庁内担当課)	県民1人1日あたりに換算すると、毎日、おにぎり約1個分の食品を捨てています。 グラフタイトル 「1人1日あたりの食品ロス発生量(推定値)」	毎日、おにぎり約1個分の食品を捨てていることとなります。 グラフタイトル 「食品ロス発生推計量(1人1日あたり)」																																																
3	13	5 第4期計画の評価 (2)重点施策ごとの目標達成状況並びに課題及び対策 ア重点施策1食育を通じた健康づくり (ア)達成状況	◎:「栄養成分表示を参考にしている人の割合」は達成状況が唯一、悪化傾向のDだが、他項目と同様の言い回しでよいか。(パブリックコメント)	「栄養成分表示を参考にしている人の割合」は悪化しました。	「栄養成分表示を参考にしている人の割合」は減少し、目標には至りませんでした。																																																
4	20 30	9 重点施策と目標指標	○:目標値は、値を超えることを目指すものと、下回るものを目指すものが混在しているため、目標値に「以上」「以下」などの文言を含めたほうがよい。(保健福祉事務所) ○:目標値で対象年齢が「成人」と記載されているものは、「男性(20歳以上)」とするか、今後の調査設計を20歳ではなく18歳以上とする必要があると考える。(保健福祉事務所)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標指標</th> <th>目標値</th> <th>目標指標</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>食育に関心を持っている人(20歳以上)の割合</td> <td>83%以上</td> <td>食育に関心を持っている人の割合(成人)</td> <td>83%</td> </tr> <tr> <td>朝食を毎日食べる人(20歳～39歳)の割合</td> <td>70%以上</td> <td>朝食を毎日食べる人の割合(20歳台～30歳台)</td> <td>70%</td> </tr> <tr> <td>1日あたりの食塩摂取量(20歳以上男性)</td> <td>7.5g未満</td> <td>1日あたりの食塩摂取量(成人男性)</td> <td>7.5g未満</td> </tr> <tr> <td>1日あたりの食塩摂取量(20歳以上女性)</td> <td>6.5g未満</td> <td>1日あたりの食塩摂取量(成人女性)</td> <td>6.5g未満</td> </tr> <tr> <td>1日あたりの野菜摂取量(20歳以上)</td> <td>350g以上</td> <td>1日あたりの野菜摂取量(成人)</td> <td>350g以上</td> </tr> <tr> <td>主食・主菜・副菜をそろえて食べるようにしている人(20歳以上)の割合</td> <td>80%以上</td> <td>主食・主菜・副菜をそろえて食べるようにしている人の割合(成人)</td> <td>80%</td> </tr> <tr> <td>ゆつくりよく噛んで食事をする人(20歳以上)の割合</td> <td>66%以上</td> <td>ゆつくりよく噛んで食事をする人の割合(成人)</td> <td>66%</td> </tr> <tr> <td>栄養成分表示を参考にしている人(20歳以上)の割合</td> <td>60%以上</td> <td>栄養成分表示を参考にしている人の割合(成人)</td> <td>60%</td> </tr> <tr> <td>地域等で共食したいと思う人(20歳以上)が共食する割合</td> <td>75%以上</td> <td>地域等で共食したいと思う人が共食する割合(成人)</td> <td>75%</td> </tr> <tr> <td>外食や食品を買うときに地産地消を意識している人(20歳以上)の割合</td> <td>56%以上</td> <td>外食や食品を買うときに地産地消を意識している人の割合(成人)</td> <td>56%</td> </tr> <tr> <td>災害時に備えて非常用食料を用意している人(20歳以上)の割合</td> <td>72.3%以上</td> <td>災害時に備えて非常用食料を用意している人の割合</td> <td>72.3%</td> </tr> </tbody> </table>	目標指標	目標値	目標指標	目標値	食育に関心を持っている人(20歳以上)の割合	83%以上	食育に関心を持っている人の割合(成人)	83%	朝食を毎日食べる人(20歳～39歳)の割合	70%以上	朝食を毎日食べる人の割合(20歳台～30歳台)	70%	1日あたりの食塩摂取量(20歳以上男性)	7.5g未満	1日あたりの食塩摂取量(成人男性)	7.5g未満	1日あたりの食塩摂取量(20歳以上女性)	6.5g未満	1日あたりの食塩摂取量(成人女性)	6.5g未満	1日あたりの野菜摂取量(20歳以上)	350g以上	1日あたりの野菜摂取量(成人)	350g以上	主食・主菜・副菜をそろえて食べるようにしている人(20歳以上)の割合	80%以上	主食・主菜・副菜をそろえて食べるようにしている人の割合(成人)	80%	ゆつくりよく噛んで食事をする人(20歳以上)の割合	66%以上	ゆつくりよく噛んで食事をする人の割合(成人)	66%	栄養成分表示を参考にしている人(20歳以上)の割合	60%以上	栄養成分表示を参考にしている人の割合(成人)	60%	地域等で共食したいと思う人(20歳以上)が共食する割合	75%以上	地域等で共食したいと思う人が共食する割合(成人)	75%	外食や食品を買うときに地産地消を意識している人(20歳以上)の割合	56%以上	外食や食品を買うときに地産地消を意識している人の割合(成人)	56%	災害時に備えて非常用食料を用意している人(20歳以上)の割合	72.3%以上	災害時に備えて非常用食料を用意している人の割合	72.3%	
目標指標	目標値	目標指標	目標値																																																		
食育に関心を持っている人(20歳以上)の割合	83%以上	食育に関心を持っている人の割合(成人)	83%																																																		
朝食を毎日食べる人(20歳～39歳)の割合	70%以上	朝食を毎日食べる人の割合(20歳台～30歳台)	70%																																																		
1日あたりの食塩摂取量(20歳以上男性)	7.5g未満	1日あたりの食塩摂取量(成人男性)	7.5g未満																																																		
1日あたりの食塩摂取量(20歳以上女性)	6.5g未満	1日あたりの食塩摂取量(成人女性)	6.5g未満																																																		
1日あたりの野菜摂取量(20歳以上)	350g以上	1日あたりの野菜摂取量(成人)	350g以上																																																		
主食・主菜・副菜をそろえて食べるようにしている人(20歳以上)の割合	80%以上	主食・主菜・副菜をそろえて食べるようにしている人の割合(成人)	80%																																																		
ゆつくりよく噛んで食事をする人(20歳以上)の割合	66%以上	ゆつくりよく噛んで食事をする人の割合(成人)	66%																																																		
栄養成分表示を参考にしている人(20歳以上)の割合	60%以上	栄養成分表示を参考にしている人の割合(成人)	60%																																																		
地域等で共食したいと思う人(20歳以上)が共食する割合	75%以上	地域等で共食したいと思う人が共食する割合(成人)	75%																																																		
外食や食品を買うときに地産地消を意識している人(20歳以上)の割合	56%以上	外食や食品を買うときに地産地消を意識している人の割合(成人)	56%																																																		
災害時に備えて非常用食料を用意している人(20歳以上)の割合	72.3%以上	災害時に備えて非常用食料を用意している人の割合	72.3%																																																		
5	24	9 重点施策と目標指標	◎:「学校給食の地場産農水産物の利用品目数の割合の増加」及び「宮城県産の食材を使用した郷土料理を年10回以上提供している学校給食施設の割合の増加」はいずれも目標達成しているが、水準を維持するということで目標値は第4期プランから変更していないが、目標指標として「維持」ではなく「増加」という言葉でよいのか。(パブリックコメント)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標指標</th> <th>目標値</th> <th>目標指標</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校給食の地場産農林水産物の利用品目数の割合</td> <td>48%以上</td> <td>学校給食の地場産農林水産物の利用品目数の割合</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>宮城県産の食材を使用した郷土料理を年10回以上提供している学校給食施設の割合</td> <td>100%</td> <td>宮城県産の食材を使用した郷土料理を年10回以上提供している学校給食施設の割合</td> <td>95%</td> </tr> </tbody> </table>	目標指標	目標値	目標指標	目標値	学校給食の地場産農林水産物の利用品目数の割合	48%以上	学校給食の地場産農林水産物の利用品目数の割合	40%	宮城県産の食材を使用した郷土料理を年10回以上提供している学校給食施設の割合	100%	宮城県産の食材を使用した郷土料理を年10回以上提供している学校給食施設の割合	95%																																					
目標指標	目標値	目標指標	目標値																																																		
学校給食の地場産農林水産物の利用品目数の割合	48%以上	学校給食の地場産農林水産物の利用品目数の割合	40%																																																		
宮城県産の食材を使用した郷土料理を年10回以上提供している学校給食施設の割合	100%	宮城県産の食材を使用した郷土料理を年10回以上提供している学校給食施設の割合	95%																																																		
6	36 37	10 ライフステージに応じた食育の取組 (2)若い世代の食育の推進 (3)働きざかり世代の食育の推進	○:職場に期待される取組の中に、健康経営優良認定法人申請項目である「食生活の改善に向けた取組」の記載例にある従業員参加や環境整備の取組の内容を抜粋してはどうか。働きざかり世代や職場での取組の記載時にも反映できると良い。(保健福祉事務所)	職場において、定期的に食生活改善に向けた全社的な運動(野菜摂取日等)の実施や、自動販売機や売店など健康に配慮した商品を提供するなど、健康的な食を実践しやすい環境づくりを行う	追記																																																